

北海道乳牛産地情報

(令和7年2月1日現在)

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
札幌管内	育成牛(10-12月令)	28~38	横這い	札幌管内の1月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計で103.7%、累計で100.3%、苫小牧管内月計で102.2%、累計で99.0%の実績となっております。 2月の初妊牛動向といたしまして、4月~5月中旬分娩中心となります。需要が高い春分産が出回ることから、やや強含みで推移することが見込まれます。出回りの資源状況については、雌雄選別腹、F1腹ともに用意できる状況にあります。当地域は、高能力牛を保有する酪農家も多いことから、成績が期待できる牛のご紹介も可能でありますので、導入のご要望がございましたらご注文のほど、よろしくお願いたします。
	初妊牛	58~68	やや強含み	
	経産牛	40~50	横這い	
釧路管内	育成牛(10-12月令)	30~40	やや強含み	根釧管内の1月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で104.3%、累計で101.5%、中標津管内月計で101.4%、累計で101.5%の実績となっております。 2月の初妊牛動向といたしまして、4月~5月中旬分娩中心となります。需要の多い春分産の牛が中心となるため、相場はやや強含みに推移すると予想されます。腹別の資源状況については、雌雄選別腹、F1腹ともに潤沢にある状況です。価格については、雌雄選別腹、F1腹、和牛受精卵移植腹ともに堅調に推移すると見込まれます。また、育成牛に関しましても、春生まれ中心の取引になることから、やや強含みの相場になると見込まれます。経産牛につきましては、出回りが少ない地域であることから相場は横ばいで推移しております。
	初妊牛	58~68	やや強含み	
	経産牛	40~50	横這い	
帯広管内	育成牛(10-12月令)	30~40	やや強含み	帯広管内の1月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計で104.1%、累計で101.5%の実績となっております。 2月の初妊牛動向といたしまして、4月~5月中旬分娩中心となります。春分産の需要により、引き合いは強くなることが予想され、価格はやや強含みで推移すると見込まれます。腹別の資源について、雌雄選別腹、F1腹共に出回りがございます。腹別による価格差は雌雄選別腹が軟調に推移している状況です。育成牛につきましては、春生まれの牛が中心となりますので、堅調な相場となっております。即戦力となる経産牛につきましては、引き合いは変わらずあり、先月同様の価格帯を維持し横這いで推移されると思われま。
	初妊牛	58~68	やや強含み	
	経産牛	40~50	横這い	
道北管内	育成牛(10-12月令)	28~38	横這い	道北管内の1月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で98.6%、累計で98.3%、北見管内月計で103.6%、累計で102.2%の実績となっております。 2月の初妊牛動向といたしまして、4月下旬~5月中旬分娩が中心となります。本格的に春分産が出回る事から、都府県からの引き合いが強くなるものと思われ、値動きは強含みに推移すると見込まれます。腹別の資源状況については、今年の夏場の気候がそこまで暑くならなかったこともあり、雌雄選別腹、F1腹ともに販売向けの資源は確保できる状況にあります。経産牛については、道内酪農家が即戦力を求める動きがあり、分娩の近い経産牛の価格は強含みで推移するものと予想されますが、産次数を重ねている牛は30万円前後で取引されると見込まれます。
	初妊牛	55~65	やや強含み	
	経産牛	35~45	横這い	
道内総括	育成牛(10-12月令)	30~40	やや強含み	道内の1月中旬までの生乳生産量前年比は102.6%、累計で101.0%の実績となっております。 2月の初妊牛動向といたしまして、人気の高い春分産が本格的に出回る事から、相場はやや強含みに推移する見込みです。資源状況については、各地域で雌雄選別腹、F1腹共に十分に確保が出来る状況となっております。都府県では昨年の猛暑の影響により春分産の牛が不足気味となっており、今後も導入意欲が続く事が予想されます。そのため、相場についても堅調に推移すると見込んでおります。道内農協の協力の元、庭先購買を中心に要望に合った搾乳用素牛を購入して参ります。ご希望がありましたら、お早めにご注文をいただきますよう、よろしくお願いたします。
	初妊牛	58~68	やや強含み	
	経産牛	40~50	横這い	

*上記相場は、血統登録牛(中クラス)の庭先選畜購買による予想相場です。

庭先選畜購買のため、市場購買とは異なります。

全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

札幌支所

☎011-241-0765

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
乳牛の導入計画がありましたら、最寄りの支所へご一報下さい。
担当者がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただけるよう購買のお手伝いを致します。
また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話申し上げます。

《各事務所電話番号》

釧路事務所 ☎(0154)52-1232
根室駐在員事務所 ☎(0153)76-1877
帯広事務所 ☎(0155)37-6051
道北事務所 ☎(01654)2-2368